

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	656-1 観光振興事業(イベント等の開催)	会計	01	一般会計
基本	44 資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	款	07	商工費
施策		項	03	観光費
1		豊かな地域資源の活用	細目	101
		細々目	01	観光振興経費
基本計画該当頁		165		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 160500	評価者 氏名	伊室 春利	
	名称 産業振興部商工観光課	連絡先	22 - 9670 (内線) 2757	

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	市内、市外、及び県外の観光客 (※対象件数)	伊賀市の観光素材をイベント化しPRすることで、メディア等の注目が集まり、新規観光客の誘客につながる。また、イベントの充実でリピーターが増大する。
事業内容	<p>〇伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会(市内の18団体が構成、事務局は商工観光課)にNINJAフェスタの実施に係る経費の一部を負担した。 ※平成20年4月1日から平成20年5月6日まで開催。忍者衣装変身処8ヶ所(街中の変身処も含む)、忍者道場7ヶ所開設、その他多数の日替わり、協賛イベント開催 〇上野城新能実施委員会に、新能の実施に係る経費の一部を負担した。 ※平成20年9月13日に新能開催</p>	
状況変化等	各メディアに数多く取り上げられ、フェスタ及び伊賀市の存在を全国的に情報発信することができ、平成20年度までは、順調に入込客数が伸びてきていた。しかしながら、新名神開通による観光客の車の流れの変化ならびに高速道路土日定額化により通り抜け現象がおき、入込客数が減少傾向にあることから、甲南インターからの誘客および新規観光客の誘客を図るため、平成23年伊賀上野城築城400年を視野に事業展開を図る予定。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
各種媒体によるPR件数	件	目標 40 実績 51	目標 45 実績 64	60	60
NINJAフェスタ実行委員会・部会会議開催数	回	目標 7 実績 7	7	7	7
NINJAフェスタボランティア参加数(延べ)	人	目標 700 実績 723	目標 700 実績 710	700	700

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
忍者衣装変身者数		人	目標 7,000 実績 8,278	目標 8,700 実績 10,153	7,500	7,500
新能来場者数		人	目標 700 実績 683	目標 750 実績 596	700	700

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀市固有の魅力を外部へ発信する事業である。
有効性	3	多くの市民の参画を得て開催されている。伊賀固有のイベントとして定着し、安定した観光入込客数を得ている。
達成度	4	20年度事業は実行委員会・実施委員会により計画どおり実施された。
効率性	2	市民参画型で市民ボランティアが増えてはいるが、まだまだイベント当日の市職員の担当人員が必要である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	忍者フェスタの個々のイベントについてはそれぞれの団体が運営する体制ができてきており、市は全体の事業と「忍者変身処」の運営を行っているが、その関与部分をもっと市民サイドへ移行できないか更に検討を進める。また日常的な忍者の活用としてフェスタ期間以外における忍者衣装の貸出し等を行った。今後は、貸出し主体、料金等について検討を行う。新能は固定客の増加を観光商品化のなかで探っていくとともに、開催経費の節減案について検討する。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	↔	①伊賀上野NINJAフェスタ事業委託		3,600	①伊賀上野NINJAフェスタ事業委託		4,500	①伊賀上野NINJAフェスタ負担金		1,655	①伊賀上野NINJAフェスタ負担金		1,655	①伊賀上野NINJAフェスタ負担金		1,655	①伊賀上野NINJAフェスタ負担金		1,655
		②上野城新能実施委員会負担金		1,000	②上野城新能実施委員会負担金		500	②上野城新能実施委員会負担金		1,000	②上野城新能実施委員会負担金		1,000	②上野城新能実施委員会負担金		1,000	②上野城新能実施委員会負担金		1,000
工事	↔						③地域資源活用プロモーション事業		5,000	③伊賀上野城築城400年記念プレ事業負担金		10,000	③伊賀上野城築城400年記念事業負担金		30,000				
		事業費計(A)	Σ	4,600	事業費計(A)	Σ	5,000	事業費計(A)	Σ	7,655	事業費計(A)	Σ	12,655	事業費計(A)	Σ	32,655	事業費計(A)	Σ	2,655
進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	2.0	人 14,400	人件費(B)	2.0	人 14,400	人件費(B)	1.3	人 9,360	人件費(B)	2.0	人 14,400	人件費(B)	2.0	人 14,400	人件費(B)	1.3	人 9,360
フルコスト(A)+(B)				19,000			19,400			17,015			27,055			47,055			12,015

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	4,600	5,000	7,655	12,655	32,655	2,655
Aの財源内訳	国庫支出金			6,000		
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	4,600	5,000	1,655	12,655	2,655
	計	4,600	5,000	7,655	12,655	2,655
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率		地域活性化・経済危機対策臨時交付金			
	地方債の区分と充当率等					